

S シリーズ  
Series.

## 夢のシニア海外ボランティア

## 第3回 職場編

当協会の国際交流ボランティアで、現在、マレーシアのコタキナバルでシニア海外ボランティアとして活動している河合さん。  
シリーズ3回目は、配属先の活動について紹介します!

シニア海外ボランティア 河合 泉さん



カウンターパートの家族と(左端が河合さん)

## 少し慣れてきた職場とマレーシア生活

私の配属先は、コタキナバル国際空港の隣に位置しているスリムガシセンター。ここは、スタッフ40名で、身体的なハンディを持つ生徒約130名に教育、リハビリや職業訓練をしているNGOです。

私は、社会福祉士として施設運営をしてきた経験を活かして、施設の課題の発見と解決策を提言する、福祉アドバイザーとして派遣されました。JICAの2年間の派遣の内、はじめの6か月(12月末まで)は、配属先の地域の観察と、配属先から要望のあった要請事項をカウンターパート(現地での受け入れを担当する人)と相談して、残りの期間に実施可能な支援計画を立てることが任務になります。

このNGOは企業や民間人の寄付で運営が成り立っていることから、年に一度寄付を集めるために、フードフェスティバルという一大行事を開催しています。私が到着したはじめの1か月はその準備の真っ最中だったため、カウンターパートの方も企業回りで忙しく、ただついて回っていました。8月以降、ハンディの生徒が通う公立の学校やリハビリ施設、学校卒業後の各種職業訓練施設を順に案内してもらい、ようやくアドバイザーとしての活動が始まりました。

私の所属は最後の職業訓練施設になります。ここには、生徒の卒業後の配属先を決めるトランジション(卒業後の生活を充実させるための学習や訓練)、実習先のスーパー、訓練施設のアート&クラフト、ベーカリーと軽食堂があります。それらを短期間ずつ観察しながら、問題点や改善



訓練施設のベーカリーの皆さん

方法を見つけて、各部署のスタッフと議論をしています。その具体化にはまだ時間がかかりそうです。また、次年度の職員研修方法も課題となっています。

しかし一番の問題は、有機農業です。私の趣味は家庭菜園ですが、ここには借りられそうな土地があり、家庭菜園をやりたいと希望したところ、NGO側から新たな訓練の職種として、有機農業を試行して欲しいとの要望がありました。そのため、空き地を開墾し、熱帯のこの砂地に適した作物を見つけ、有機肥料を作って短期間に軌道に乗せられるかどうか課題になりました。私の経験とインターネットの情報参考にし、農業を始めて3か月後によくいろいろな野菜が育つようになりました。おかげでわたしも地元の人に負けない程、日焼けしてきました。

さて、10月に入って雨期になり、朝方か午後、あるいは夕方は毎日雨です。晴天であっても突然雷が鳴り、雨が降り出すのでいつも傘が必要です。しかし日本の蒸し暑い梅雨と違い、雨もすぐやみ秋のようにさわやかな天気です。

こちらへ来てからいつの間にか4か月も過ぎ、日々の食材は近くのスーパーへ自転車で、その他の買物などはバスで中心街へ行く習慣がつかしました。このバスに乗るに



ターミナルに所狭しと並ぶバス

は、暗黙のルールがあるようです。たくさん走っていますが、行き先がわかる表示もなく、出発時間も決まっておらず満員になると出発します。大型バス以外は、歩いていると、通りがかりにクラクションで知らせてくれて乗せてくれます。大、中型バスは料金も安くエアコンもついてます。小型のバスにはエアコンはなく、出発するまで暑くて我慢が必要です。バスの料金は本当に安いのですが、日本ではとくに廃車しているような古いバスが多く、初めての人は驚きます。この公共交通の改善にも、JICAの先輩シニアボランティアが協力しています。

OFFICE GOODS DELIVERY

IKUMO

株式会社 イクモ

〒440-0056 愛知県豊橋市南旭町78番地  
TEL.(0532) 56-0766(代) FAX.(0532) 56-0767  
<http://www.ikumo-net.co.jp/>

文具通販最大手 ASKUL

新流通最多アイテム Smartoffice

学校、保育園市場No.1の新流通 スマートスクール

新流通三河No.1取扱高の

株式会社 豊橋タイプ

豊橋市松葉町2の5  
TEL (0532) 53-5111(代)  
FAX (0532) 53-6783  
URL <http://www.t-type.co.jp>